

第95回神戸大学経営協議会議事要録

日 時 令和3年1月25日（月） 13:28～14:38

場 所 神戸大学本部 大会議室 及び WEB（Webex使用）

出席者 武田議長（学長）、
金子委員、坂井委員、坂田委員、佐藤委員、高土委員、寺島委員、
平尾委員、藤井委員、水谷委員、小川委員、岡田委員、杉村委員、
吉井委員、小田委員、品田委員、中尾委員、上野委員

（オブザーバー）吉田副理事、外村監事、林監事、坂本副学長、大月副学長、
増本副学長、國部副学長、中村副学長

欠席者 井戸委員、斉藤委員、久元委員

議事要録について

第94回経営協議会の議事要録について、特段の意見はなく、役員会として確認の上、神戸大学のホームページに公表する旨説明があった。

審議事項 [委員からの主な意見等（○：意見・質問）]

- 1 統合研究拠点アネックス棟土地購入について
統合研究拠点アネックス棟の土地を神戸市から購入することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- 2 目的積立金の取崩計画について
令和元年度以前の決算において生じた目的積立金の一部を統合研究拠点の整備（アネックス棟土地購入）のために取り崩すことについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- 3 大学院海事科学研究科附属練習船「深江丸」の譲渡について（重要な財産を譲渡する計画）
国立大学法人等における重要な財産に該当する大学院海事科学研究科附属練習船「深江丸」を譲渡（売却）することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

○ 練習船「深江丸」の売却収入を新造船の燃料費及び入渠工事費に充てるとのことだが、万が一、練習船「深江丸」が譲渡（売却）できなかった場合はどうするのか？
→ 練習船「深江丸」が無事に売却されるよう、手続を進めていきたい。
- 4 中期目標・中期計画の変更について
海洋政策科学部の設置及び大学院海事科学研究科附属練習船深江丸の譲渡（売却）に伴い、中期目標・中期計画を変更する旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- 5 国立大学法人ガバナンス・コードについて
国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項 [委員からの主な意見等（○：意見・質問）]

- 1 令和3年度予算（案）等の概要について
国立大学法人等における令和3年度当初、令和2年度補正の予算（案）概要及び施設整備実施予定事業並びに令和3年度の入学定員について報告があった。
 - 神戸大学としては、「成果を中心とする実績状況に基づく配分（共通指標）」と「各大学の評価指標に基づく再配分」が、今後どのようになるか気になるところだと思うが？
 - そのとおりです。「成果を中心とする実績状況に基づく配分(共通指標)」と「各大学の評価指標に基づく再配分」は、各大学がどれだけ努力したかを文部科学省が判断することになり、その結果は公表されるため、本学も努力しているところである。
 - 10兆円規模の大学ファンド（世界レベルの研究基盤を構築するための大学ファンド）について、人を中心に投資するような運用となるようにしてほしい。
 - 10兆円規模の大学ファンドについて、最終的には10兆円まで増やすとされているが、それは国からの予算だけではなく、大学からの持ち出し分を含めた仕組みになるのではないかとされており、詳細は不明である。また、配分先についても、指定国立大学法人や力のある大学に対して、選択と集中により配分される恐れがある。国立大学全体の経営基盤の強化に使われるよう、国立大学協会から申し入れているところであるが、どのようになるかは分からない。
 - 2 病院セグメント 2020年度着地予想について
2020年度の医学部附属病院損益着地予想について報告があった。
 - 経常経費の人件費が対計画比1億5千8百万円の減となっているが、新型コロナウイルス感染症対応により診療制限を行ったことによって超過勤務が減ったということか？
 - 人件費の減は、当初予定していた人の雇用ができなかったことや人事院勧告による賞与額の引き下げによるものである。
なお、新型コロナウイルス感染症用に49床を確保し、また、ICUでは重症患者の診療を行っている。それらに関する病床は、一般の病床に比べて3倍から4倍の医師や看護師が対応しているため、他の病床への対応にしわ寄せが来ており、職員の肉体的、特に精神的にかなりの負担を強いられている状況である。
 - 3 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について
令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。
 - 4 神戸大学データ資料集2020について
神戸大学データ資料集2020の概要について報告があった。
 - 5 その他
令和3年度からの理事等について報告があった。
- ◎ 次回は、令和3年3月22日に開催予定。